

防災ワークショップの進め方

1 グループ討議のルール

- ①限られた時間の中で全員が発言できるよう、発言は手短に
- ②同じグループの他の意見をしっかりと聞き、自分の考えを広げましょう
- ③参加者の意見の成否や優劣を決める場ではありません
- ④時間を守って進めましょう

2 作業の進め方

①自己紹介、進行役を決めよう（5分）

- ・名札に氏名を記入し1人ずつ自己紹介をしてください
- ・自己紹介の後、進行役を1人決めてください

（進行役は参加者全員が発言できるよう配慮をお願いします。意見を集約する必要はありません）

②作業シートを使って意見を自由に記入しよう（10分）

- ・お手元の作業シートはメモ用紙の代わりにつけてください。
- ・参加者は、「現状・課題」「地域でできること」「行政がすべきこと」を考え、作業シートに自由に記載してください。

③1人ずつ説明しながら、分野別に模造紙に整理しよう（20分）

- ・模造紙にはあらかじめ、班名と分類タイトルを記入してください（記載イメージ参照）
- ・作業シートに記載した事項のうち、重要な項目をフセンに転記し、1人ずつ説明しながら、大きな模造紙に貼り込みます
- ・模造紙に貼り込む際には、意見の種別ごとに整理して、分類していきます

④共感できる意見を探そう（10分）

- ・全員が説明し終わったら、これまでのお互いの意見を聞いて、共感できるフセンを抽出します

⑤話し合った内容を発表しよう（2～3分）

- ・発表者を1人決めてください
- ・発表はあらかじめ決めた発表者が行いますが、グループ全員で前に出てお手伝いします（時間の都合上、すべてのグループの発表ができない場合があります）

<模造紙の記載イメージ>

自主防災組織の設立について A班

現状・課題

担い手不足

関心がうすい

近所づきあいが希薄

その他

地域でできること

周知啓発

地域コミュニティ

環境整備

その他

行政がすべきこと

環境整備

制度周知

その他